

JPOPF-ST

インターネット番号資源
ホットトピックス

2024/11/19

たにぎきふみのり/JPOPF-ST

この発表では…

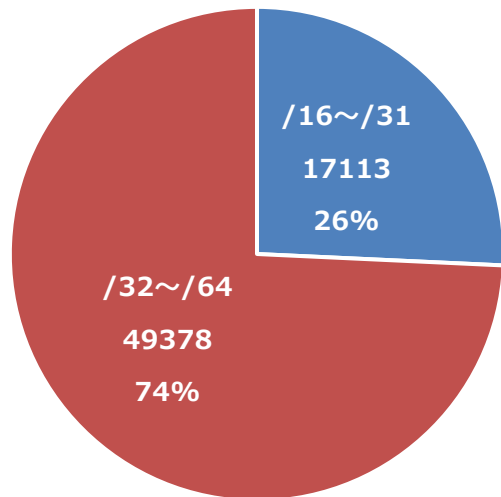
- インターネットに関する話題のうち、主に番号資源とポリシーに関わるものやその周辺を話題として取り上げます。
- ポイントは…
 - (できるだけ)旬な話題
 - ちょっと違った切り口
 - 個人的な意見や私見がたくさん
 - 短くお話しします

新しいドキュメント用IPv6アドレス -1-

- 追加 : 3fff::- 既存 : 2001:db8::- RFC 9637をざっくり読むと…
 - Q : なぜドキュメント用アドレスが必要か ?
 - A : このアドレスがなければ、既存の組織に割り振り/割り当てされたアドレスや未割り振りのアドレスがドキュメントに使用され、混乱をまねく可能性がある
 - Q : なぜアドレスを追加したのか ?
 - A : /32より大きなアドレスが割り振り/割り当てされている
 - A : /29の割り振り/割り当てが(2023/8では)全体の24.8%だった
- 特別なIPv6アドレス一覧
 - IANA IPv6 Special-Purpose Address Registry
 - <https://www.iana.org/assignments/iana-ipv6-special-registry/iana-ipv6-special-registry.xhtml>

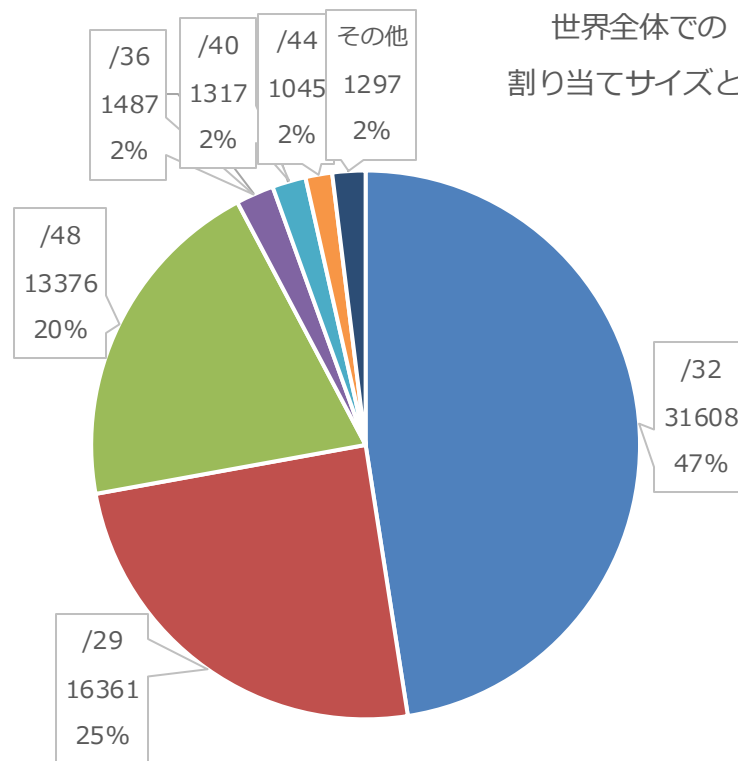
新しいドキュメント用IPv6アドレス -2-

世界全体でのprefix別割り当て数



prefix	割り当て数
/16	1
/19	3
/20	25
/21	14
/22	37
/23	8
/24	70
/25	11
/26	19
/27	23
/28	187
/29	16361
/30	193
/31	161
/32	31608

世界全体での
割り当てサイズと数



- <https://ftp.ripe.net/pub/stats/ripenncc/nro-stats/latest/nro-delegated-stats>
- 2024/11/7のデータで作成

ドメインの維持費ってこんなに高かったっけ？！

- 例えば『**.sexy**』ドメイン
- Internet Naming Co.(<https://internetnaming.co/>)が運営
 - ケイマン諸島の会社
- 2013/11/14に委任
 - <https://newgtlds.icann.org/en/program-status/delegated-strings>
- 日本のある会社での価格改定(2024/10より)
 - 改定前：¥2,178
 - 改定後：**¥442,970**
- アメリカのある会社での登録/維持管理(1年)/移管
 - \$2,998.00/\$3,098.00/\$2,898.00
 - **¥449,700/¥464,700/¥434,700**(1\$=¥150で換算)



『.io』ドメインの将来は？ -1-

- 2024/10/3、英国はインド洋のチャゴス諸島をモーリシャス共和国に返還すると発表
 - <https://www.gov.uk/government/news/joint-statement-between-uk-and-mauritius-3-october-2024>
- チャゴス諸島といえば『.io』ドメインが！
 - 『.io』はccTLD
 - <https://www.iana.org/domains/root/db/io.html>
 - モーリシャス共和国は『.mu』を利用中
- 継続 or 消滅？ 例外もある！
 - 『.su』：旧ソビエト連邦、ドメインは現在も存続
 - <https://www.iana.org/domains/root/db/su.html>
 - 『.yu』：旧ユーゴスラビア、2010年3月30日に廃止
 - ユーゴスラビア連邦共和国：1992年～2003年
 - セルビア・モンテネグロ国家連合：2003年～2006年
 - https://www.rferl.org/a/Yugoslav_Internet_Domain_Name_yu_Finally_Discontinued/1998387.html

ccTLDとは？

- 国ごとに割り当てられたトップレベルドメイン名のこと
- ISO 3166-1のカントリーコード(2文字)に基づいて割り当て

『.io』ドメインの将来は？ -2-

- 私見：**莫大なお金**が絡むことから**誰が管理するか**でもめそうな予感…
 - 『.io』を利用しているドメインはそれなりの数が…
 - 『.io』ドメインを**管理するのは英国の会社**
 - Internet Computer Bureau Limited(現在はIdentity Digitalの子会社)
- 『.ai』の場合…
 - ドメインの管理はアンギラ政府(アンギラのccTLD)
 - 2023年の『.ai』ドメインに関する総収入は**8683万東カリブドル**
 - 日本円：**49億円強**
 - 『2023-2025 ESTIMATES OF RECURRENT REVENUE BUDGET DETAILS OF RECURRENT REVENUE』からの抜粋&意訳
 - 『非常に価値のある .ai ドメイン名の登録からの収益増加を考慮すると、これは私たちの島にとって誇りと可能性の瞬間です。しかし、同時に**内省と慎重さが求められる瞬間**でもあります。』
 - 『しかし、**財務計画が .ai ドメイン名の登録からの収益のみに依存することはできないことを忘れてはなりません。**』
 - 『この機会を活用してインフラとサービスを強化しつつ、**多様で持続可能な収益基盤を維持することが重要です。**私たちの責任は、**今日享受している繁栄を持続可能なものとし、将来の世代に引き継ぐこと**です。』
 - https://gov.ai/document/2024-09-09-022435_1388763330.pdf

- APNIC 58で**議論予定だった提案**
 - Reduction of minimum IPv6 allocation size form /32 to /36(IPv6の最小割り振りサイズを/32から/36へ変更)
 - <https://www.apnic.net/community/policy/proposals/prop-159/>
 - JPOPFのwebサイトとJPNIC Blogに解説があります！
 - 「APNIC 58に向けた事前の意見交換ミーティング」開催のご案内
 - <https://www.jpopf.net/20240828announce>
 - APNIC 58でのIPアドレス・AS番号分配ポリシーに関する提案のご紹介
 - <https://blog.nic.ad.jp/2024/10000/>
- 2024/8/5：ポリシーSIGチェアが提案内容(ver.1)をポリシーSIGメーリングリストに投稿
 - 数人から提案に反対する旨のメールが投稿
- 2024/9/6：ポリシーSIGで議論するはずが…

prop-159騒動 -2-

- ポリシーSIG当日に『**あれ？発表者いないんだけど…**』
 - 開始10分前になっても、発表者は出席登録していなかった
 - 出席登録は通常有料だが、**発表者は無料**
- prop-159は**議論されないまま、取り下げ**られることに…
 - 提案者はカナダ在住(のようである)
 - **発表者がリモート参加**であることは問題なし
 - プログラムを見ると、発表資料が提出されていない
 - 資料はなくてもOK
 - <https://conference.apnic.net/58/program/program/#/day/8/open-policy-meeting---policy-sig-1>
 - 提案者がブッチしたのは**APNIC**初らしいw
 - (推測)提案後に**提案者が音信不通に？！**
- JPOPMではそのようなことがないようにJPOPF-STでフォローしています！
 - 事前の出欠確認
 - 発表スケジュールの事前案内
 - その他…

